

この度、8年間、当協会の発展に多大な貢献をされた近光章前理事長の後を引き継いで、一般財団法人広島県環境保健協会の第2代理事長に就任いたしました。

新理事長あいさつ

6月27日開催された第6回評議員会・第9回理事会において執行部が改選された。このたびの改選は近光章前理事長の退任に伴うもので、新理事長には広島昌の代表監査委員などを歴任された佐藤均氏が選任された。



理事長 佐藤 氏

新理事長に佐藤 均 氏

環保協

地域社会における公衆衛生、環境保全の向上に取り組んできたり歴史と伝統のある当協会のかじ取り役に選任いただき、身に余る光栄であるとともに、責任の重さに身の引き締まる思いをしております。公衛協をはじめとしてこれまで当協会の運営にご尽力いただきました皆さまに感謝申し上げますとともに、微力ではござ

も、「みんなの生命(いのち)をまもりたい」の基本理念のもと、公衛協の皆さんとともに、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献してまいります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年6月27日

地域活動支援基金活用事業 助成事業に13団体が申請

今年度も地域で活発な活動を展開

域活動支援基金を活用して、実践活動を資金的に支援する「環境と健康新規に取り組む活動に限定、「発展型」は課題改善や創意工夫の見られる迷路事業、「云々型」は事業」、学社融合の取り組み促進をねり」とした「環境啓発ポスター標語「コンクール事業」の二つの事業を実施しています。

◆環境と健康の「三三」
ティ活動助成事業◆

公衆衛生推進協議会
が実施している環境と健康をテーマにした「三三」
二ティ活動に対し、今年度も「導入型」「発展型」
は新規に取り組む活動に限定、「発展型」は課題改善や創意工夫の見られる迷路事業、「云々型」は事業

募集の結果、平成27年度は、導入型1件、発展型11件、広域型1件の計13件の申請がありました。申請団体をみると、今年度新たに安芸太田町、世羅町小国地区、吳市安浦地区の3公衛協が参加。安芸太田町は不法投棄防止のためのクリーンアップ事業、世羅町小国地区では環境啓発とウォーキングを合わせた河川水質調査と健康づくりのための口コモ教室、吳市安浦地区はストレッチング教室と健康ウォーキングに関する事業を展開します。

発展型は、三次市青河地区公衛協では、粗放竹林の整備とその資源活用、竹そのものの利便について考える事業、尾道市公衛協では、不法投棄防止に関する事業を実施。そのほか、北広町、東広島市福富支郡、世羅町黒川地区、福山泉学区、神石高原町、次市布野地区、広域型大崎上島町公衛協は、来事業に改善を加えがら、継続して実施します。これら13件について6月11日に開催した第回地域活動支援基金委員会で審査が行

◆環境啓発ポスター・標語コンクール事業◆



平成26年度広島県公衆衛生大会の表彰

の遺跡にも通じるこれとの表現は、人間と自然との調和というよりも、自然と立ちしつつも畏怖の念を抱き、共存してかなければならぬ人類の宿命的な運命をも浮き彫りにしていた▼また同じ1970年に日本で開催された大阪万博では、開催が迫る中テーマ「プロデューサー」として急遽招聘された岡本太郎が、そのテーマである「人類の進歩と調和」を真っ向から否定し、既に計画決定して

より重要なものとなるべきである。そこで、本協会の事業「環境啓発ボスター」（標語：コンクール）は、広島県内各地の小中学校生から年を重ねる度に多くの応募を頂いている。未来を担う子どもたちの純粋な気持ちに応え、よりよい地球環境を維持していくためにも、この活動が一層有意義で発展的なものとなることを祈念している。

環境と人間とアート

広大な砂漠や海岸、あるいは都市をキャンバスとして、さまざまな素材で風景の中に巨大な作品を構築する「アーバンワーク」と呼ばれるアートが、1960年代後半から70年代にかけてアメリカを中心に起こった。無限の時空と対話する作品のその背景には、商業主義や環境破壊、あるいはトナム戦争など人間性の喪失と深くかかわっていること

きんせんか
琴線歌

いたメーン会場全体を覆う巨大な屋根の中央をぶち抜いて、「太陽の塔」を創り上げた。そこには、単なる科学技術の進歩や物質的な豊かさではなく、もっと根源的な人間的、精神的豊かさを核とする彼の「ンセブト」があった。それから半世紀近くを経た今日、人類を取り巻く環境は、私たちの意識の高まりとは別にさまざまな問題を抱え、ますます深刻さを増している。このような状況の中、環境に関するアーバンワーク

◆環境啓発ポスター・標語「シンクール事業◆

公衛協が学校を通じて、小・中学生から、ポスターおよび標語の作品を募集するもので、今年度で8年目を迎えます。今

ページや情報紙等でも公開する予定です。さらにP-Rを支援するため、今年度も、事後フォロー活動に対応する助成を継続します。申請のあつた公

作品が集まるよう呼びかけ、地域の盛り上がりと事業のさらなる発展を目指します。

(地域活動支援センター)



一般財団法人 ~みんなの生命（いのち）をまもりたい~ **広島県環境保健協会**

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520 かんほ
 基本
健康管理
～みんなの生命（いのち）をまもりたい～
私たちが、健康づくりに力をこめて取り組んでいます。地域社会の発展に貢献します。

